

四日市版コミュニティスクール報告書（令和6年度総括）

四日市市立 西陵中 学校

校長 北 村 晃 毅

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

令和3年より四日市版コミュニティスクールの指定を受け西陵中学校運営協議会が発足し、4年目を終えました。これは、本校の学校づくりビジョンの柱のひとつである「地域とともにある学校の構築」を推進するために不可欠となっています。

保護者や地域の方々の教職員以外の様々な視点からの意見をいただき、本校の教育方針や教育計画の作成に反映させて学校経営の改善を図ることで、地域から愛される学校づくりを目指しています。



2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

（1）教育活動の実践事例

①地域とともにある学校

本校の運営協議会は、昨年度と同様、1年間で4回の協議会と自由参加の行事参観を開催しました。協議会では学校公開日には授業の様子を、体育祭や文化祭といった行事では、生徒や学校の状況を視察いただき、意見をいただきました。

本校が推進しているキャリア学習として、本年度も地域に照準を合わせて学習に取り組みました。おもに四日市市内で活躍されている事業所の代表の方を学校へお招きし、「どんな人材が社会の中で求められているか」について考える機会がありました。

また、地域防災の担い手としての中学生を育てるために、毎年開催している消防署の方を講師に招いた防災学習を実施したのに加え、各居住地域の防災訓練に全中学生を分散参加させて、いざ災害が起こった時に中学生は防災戦力として自助・共助ができるように、消火の仕方を始め災害時に役立つ基本的な学習やスキルについて学びました。

さらに、自治会の防災担当の方々を学校へ招き、グループ別に防災に関わるワークショップを実施しました。



②地域や保護者との交流・協働した活動

各学期に1日、教育活動を公開する学校公開日を設け、保護者や地域関係者

など多くの方に学校の様子を知っていただく機会としました。他にも、体育祭、文化祭といった行事日にも学校公開を行ってきました。校地内の環境整備活動（除草作業）もPTAや地域の方と教職員が協力し行うことができました。

また、学校ホームページをほぼ毎日更新し、授業の様子や授業内容、学習の様子について発信に努めました。

③安全・安心を守る活動

令和3年より、交通安全活動推進モデル校に指定されていることもあり、自転車の乗り方を中心に交通安全に関する啓発を行うなど、登下校時の交通安全について年間を通して呼びかけました。PTA活動としても毎月1回、通学路の主要ポイントに立っての立哨交通安全指導を行っています。

しかしながら、本校の立地環境条件的に事故を誘発しやすい状況であることもあり、運転技術の未熟さも手伝って転倒事故などが後を絶たず、幸い大きな事故にはなっていないものの、どう解決していくかについてはこれかも工夫していかなければならない点です。



④“未来”をたくましくきり拓く為の活動

本校は「“未来”をたくましくきり拓く生徒の育成」を学校教育目標に掲げ、地域の未来を担う人材育成を目指した取組を校区の小学校と連携をとりながら行っています。これらの積み重ねが、地域の未来につながっていくと考えます。他にも地域の団体と協力して、人権標語や防災活動に取組みました。また、生徒会が発起人となってピンクシャツ運動といった人権運動にも取り組んでいます。

職場体験学習も事業所の協力を得て12月に実施し、はたらく現場と社会の入口に立つ貴重な経験の場となりました。

キャリア講演会も開催し、地域に留まらず世界で活躍する事業所の代表者をお招きして「働く」ことの意義や喜び、難しさなどについて学び、今後の生き方につなげられるよう学習しました。



（2）コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

4年目を終える運営協議会は、地域で活躍されている皆さんに委員になっていただき、本校の現状を知っていただく位置づけが定着しました。特に去年から、生徒の活動の様子を見て頂く機会が増えたことで、より一層、活発な意見を頂くことができます。

校区内の各町の回覧板に学校長だよりをはさみ込んで回覧したり、学校ホームページを毎日更新したりすることで、学校の情報を広く発信し、学校の様子

を保護者や地域に知っていただく機会を積極的に設けました。

学校としては、昨年度は「学校規模適正化」の指定を受け、本年度は「小規模校アシスト事業」の対象校となっており、学校や地域を見直し、より深く地域とつながる、地域の為に中学生としてできることを考える、といった学習の軸足が定まってきました。来年度も運営協議会の意見を取り入れながら、活動につなげていきたいと考えています。

3 今後に向けて

生徒の健やかな成長を促し、未来をたくましくきり拓く生徒を育成するために、そして地域の将来を担う人材を育成するために、コミュニティスクールに取り組めます。その為に、この地域に合った、この地域に根差した、西陵中学校独自のスタイルを確立していくために、今後も委員の方々のご協力を頂きながら、取組を推進させていただきます。

令和6年度 四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立 西陵中 学校

委員長 伊 藤 真一郎

校 長 北 村 晃 毅

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回運営協議会(5/17) 学校公開日 (5/17)	委員委嘱（教育委員会より）・委員長選出 本年度の活動について 校内視察
6		
7	第2回運営協議会(7/8)	小規模校アシスト事業について 1学期の教育活動についての報告
8		
9		
10	体育祭(10/3)	体育祭（自由参観）
11	文化祭(11/1) 学校公開日(11/15) 第3回運営協議会(11/15)	文化祭の見学および意見交流 授業見学 学校指定物品について・部活の地域移行に向けて
12		
1		
2	第4回運営協議会(2/4) 学校公開日 (2/4)	学校自己評価について・創立50周年記念行事 自由見学
3	卒業証書授与式(3/6)	来賓として臨席